

気づくこころで救われる ～ 私たちにもできる 自殺予防 ～

日時：平成24年2月21日(火)

13時30分～16時00分

13:15 開場

13:30 開会

各区ボランティアグループ活動紹介

14:00 張先生講演(質疑応答含む)

16:00 閉会

会場：エポックなかはら 7階大会議室

(JR南武線「武蔵中原駅」徒歩1分)

講師：張 賢徳 先生

(帝京大学医学部附属溝口病院)

主催：川崎市精神保健福祉ボランティア連絡会

川崎市精神保健福祉センター

川崎市社会福祉協議会

<講師紹介>

張 賢徳(ちょうよしのり)先生

1965年大阪市生まれ。91年東京大学医学部卒業、帝京大学医学部精神科教室に入局。97年英国ケンブリッジ大学にて精神医学博士号取得。08年帝京大学溝口病院精神神経科科長・教授。川崎市や横浜市の自殺対策事業など公的活動に積極的に参画。著書に『人はなぜ自殺するのか』(勉誠出版)、『うつ病新時代ーその理解とトータルケアのために』(平凡社)

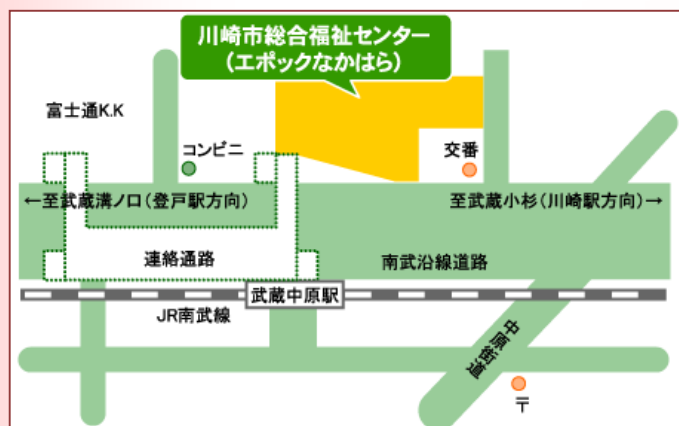
参加費無料

定員150名

(当日先着順)

関心のある方でしたら
どなたでも参加できます

自殺予防のキーワードは
「気づくつなぐ見守る」です。
ひとりひとりの気づきを
つなげていくことが
自殺予防となります。
気づくためのヒントを学び、
どうつなげていくかを
一緒に考えましょう。



【お問い合わせ】

川崎市精神保健福祉センター 044-200-3195 小泉

川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター

044-739-8718 金子

みんなの支援で自殺を防ごう



川崎市自殺予防推進キャラクター「うさっぴー」